

2022

10月号

ちょうしんきん

# 景況レポート

Economic Report of Sales Territory



Choshi Shinkin Bank



## 1. 概 況

全体の景況感（全28店舗）

	好転	不変	悪化
前月と比較して	1	25	2
今後3か月程度の見通し	1	21	6

## 【漁業】

銚子港の令和4年9月の総水揚げ数量は2,481トンで、前月比▲1,373トン、前年同月比+936トンとなった。総水揚げ金額は879百万円で、前月比+87百万円、前年同月比+169百万円となった。

## 【農業】

旭地区のキュウリ・トマトの価格相場は、以下の通り。

キュウリ(等級:秀)1本当たり 高値 30円(前月比▲5円) 安値 5円(前月比±0円)

トマト(LMサイズ)4kg当たり 高値2,000円(前月比+500円) 安値500円(前月比±0円)

キュウリ・トマト共に生育良好。トマトの価格については休耕明けであるため前月比で好転している。コロナについては行動規制無く、やや沈静化傾向であり、外食産業を中心に需要は持ち直している状況である。

## 【観光業】

千葉県を代表するブランド米「多古米」の産地、多古町で、都市部の家族連れらが稲刈りを体験するイベントが開かれた。東京都や横浜市などから参加した62人は、鎌を手に次々と黄金色の穂を刈り取っていき、実りの秋を実感した。

農作業を通し農業や町に関心を持ち町の魅力を感じてもらおうと、観光事業を行う一般社団法人「多古町観光まちづくり機構」や地元農家らが企画。快晴の青空の下、軍手姿の参加者は、地元の農家に教わりながら手にした鎌で稲を丁寧に刈り取った。子どもたちは、作業の合間に田んぼに住むカエルやコオロギと触れ合い、自然を満喫した。

## 【商業】

富里市の観光交流施設「末廣農場」で、果実に黒つぶいまだらができる黒星病にかかるなどして規格外となった市内産の梨を原料にしたスムージーが販売されている。廃棄されるはずだった梨を有効活用し、農家の収益アップや廃棄ロス対策につながっている。

市内では8戸の農家が「幸水」や「豊水」など主に4品種の梨を栽培している。今年は天候不良によって黒星病の発症が例年より多かった。農業資材の高騰も相まって、農家の経営が厳しさを増す中、市と末廣農場の運営会社でスムージー販売を考案した。スムージーは梨のみを原料としており、1杯に2個弱を使用。梨の甘さやみずみずしさが際立つ一品となった。市は「今回の取り組みを地域の農業資源や労働を循環させる6次産業化と地産地消に貢献させたい」としている。

&lt;業種別天気図&gt;

全 体	漁 業	水産加工業	農 業	商 業
				
建 設 業	観 光 業	不 動 産 業	養 豚 業	自 動 車
				

(前月と比較した当月の各業種の景況感を天気図で表示してみました。)



## 2. 主要業種別動向

### ■ 漁業・水産加工業

銚子港の令和4年9月の総水揚げ数量は2,481トンで、前月比▲1,373トン、前年同月比+936トンとなった。総水揚げ金額は879百万円で、前月比+87百万円、前年同月比+169百万円となった。

勝浦港の令和4年9月の総水揚げ数量は597トンで、前月比+68トン、前年同月比+107トンとなった。総水揚げ金額は363百万円で、前月比+22百万円、前年同月比+197百万円となった。

波崎の巻き網船団のうち、北海道での漁業権を持つ船団はイワシの水揚げを行い、他の船団は八戸以南での操業となった。北海道でのイワシの水揚げは良好であり、魚体の型は悪いが相場は良い。7月末に解禁されたイカ漁については、獲れ高は鈍く高値での取引が続いている。

千葉県水産総合研究センターは、沿岸漁業の主要漁獲対象種であるマダイの漁獲状況や資源管理などについて公表した。2021年の年齢別漁獲割合(尾数)を地域ごとにみると、銚子・九十九里から外房の夷隅、東安房では3歳以上が主体(56~97%)となった。ただし、東京湾では2歳以下の漁獲が60%程度を占めている。マダイは3歳で成熟することが知られており、小型魚を獲り残すことが親魚資源量および加入率の増加につながると期待される。そのため県内では、小型魚を再放流して、資源管理に努めている。

県内のマダイ漁獲量は1972年から2013年まで100~200トン前後だったが、2014年以降は銚子・九十九里地域で漁獲量が増加、2017年に過去最大の435トンとなった。2018年以降は300トン前後で推移しており、2021年は概数で近年の平均と同程度の300トンとしている。なお、同県のマダイは太平洋中部系群(千葉—三重県)として資源評価が行われており、2021年度の資源水準は「高位」、資源動向は「減少」と判断された。

### 銚子魚市場水揚げ

銚子市漁業協同組合調べ

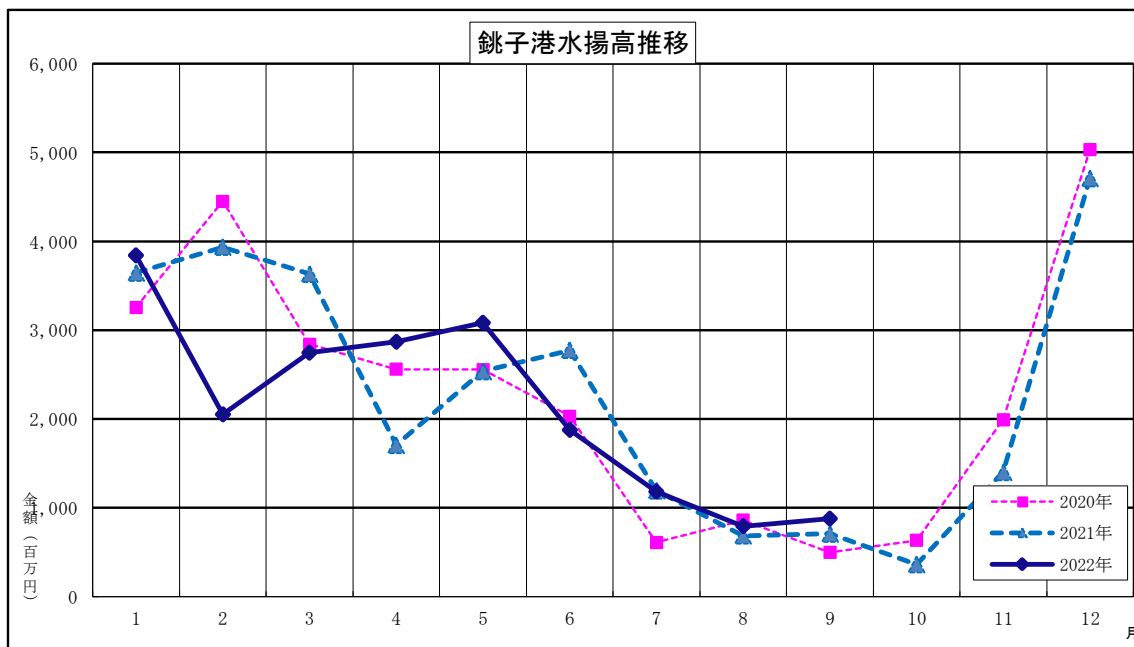
種類	区分	数量(トン)			金額(千円)		
		2022年9月	前年同月	前年同月比	2022年9月	前年同月	前年同月比
鰯		684	230	454	52,668	21,395	31,273
鯖		62	23	39	6,528	2,968	3,560
鰹		68	150	▲ 82	7,295	37,993	▲ 30,698
鰹・鯖		299	594	▲ 295	286,516	466,995	▲ 180,479
(内鰹一本釣)		(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
秋刀魚		0	0	0	0	0	0
底曳		80	90	▲ 10	58,005	46,220	11,785
その他		1,288	458	830	467,882	134,150	333,732
合計		2,481	1,545	936	878,894	709,721	169,173

前月比	数量	64.37%
	金額	111.01%
前年同月比	数量	160.58%
	金額	123.84%

### 水揚げ日数



	2022年9月	2022年8月	2021年9月
鰯	9日	14日	4日
鯖	3日	6日	3日
鰹	2日	2日	4日
鰹・鯖	10日	10日	11日
(内鰹一本釣)	0日	0日	0日
秋刀魚	0日	0日	0日
底曳	13日	0日	15日
その他	23日	22日	24日



## ■ 農 業

旭地区のキュウリ・トマトの価格相場は、以下の通り。

キュウリ（等級：秀）1本当たり 高値 30円（前月比▲5円） 安値 5円（前月比±0円）

トマト（LMサイズ）4kg当たり 高値2,000円（前月比+500円） 安値500円（前月比±0円）

キュウリ・トマト共に生育良好。トマトの価格については休耕明けであるため前月比で好転している。

コロナについては行動規制無く、やや沈静化傾向であり、外食産業を中心に需要は持ち直している状況である。

横芝光町特産のひかりねぎの相場は1箱(5.5kg)上 2,000円、下 950円で取引された。価格相場は先月(8月)と同水準での推移となる。

銚子地区では、10月下旬にかけて冬キャベツの収穫・出荷が始まる見込みである。また、大根についても同様に順調な生育となっている。

## ■ 商 業

富里市の観光交流施設「末廣農場」で、果実に黒っぽいまだらができる黒星病にかかるなどして規格外となった市内産の梨を原料にしたスムージーが販売されている。廃棄されるはずだった梨を有効活用し、農家の収益アップや廃棄ロス対策につながっている。

市内では8戸の農家が「幸水」や「豊水」など主に4品種の梨を栽培している。今年は天候不良によって黒星病の発症が例年より多かった。農業資材の高騰も相まって、農家の経営が厳しさを増す中、市と末廣農場の運営会社でスムージー販売を考案した。スムージーは梨のみを原料としており、1杯に2個弱を使用。梨の甘さやみずみずしさが際立つ一品となった。市は「今回の取り組みを地域の農業資源や労働を循環させる6次産業化と地産地消に貢献させたい」としている。

新型コロナ感染拡大で中止となっていた港の朝市が、10月2日、およそ2カ月半ぶりにいすみ市の大原漁港で開かれた。10月の毎週日曜日は特産イセエビなどが当たるビンゴ大会の実施を予定している。

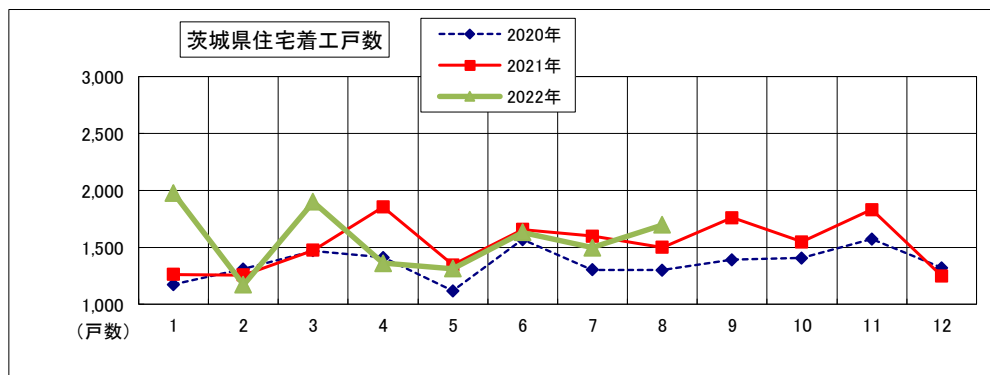
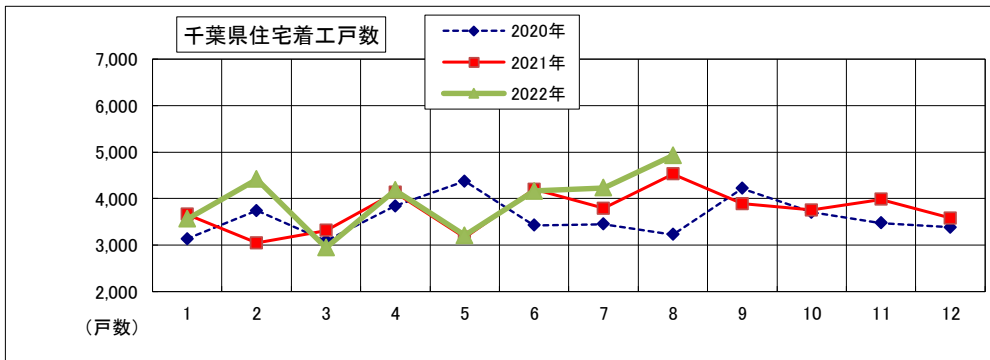
港の朝市は2013年5月に始まり、地元の特産物を販売するブースが並びにぎわっていたが、新型コロナでたびたび開催中止を余儀なくされた。再開に当たり地域経済が低迷する市内に観光客ら呼び戻そうと、屈指の水揚げ量を誇る旬の食材でアピールすることにした。7月18日以来の開催に、関係者は「ゼロからの出直し。お客さんに喜んでもらえる朝市をまたつくり上げていきたい」と意気込む。

## ■ 建設業

令和4年8月の住宅着工戸数は、千葉県で4,927戸と前年同月比108.9%(+401戸)、茨城県では1,696戸で前年同月比113.1%(+197戸)となった。前月(令和4年7月)比では、千葉県で+695戸、茨城県では+198戸となった。

千葉県・茨城県の住宅着工推移は以下のとおり。

	2022年8月	前月戸数	増減
千葉県	4,927	4,232	695
茨城県	1,696	1,498	198



国土交通省統計情報より

## ■ 観光業

千葉県を代表するブランド米「多古米」の産地、多古町で、都市部の家族連れらが稲刈りを体験するイベントが開かれた。東京都や横浜市などから参加した62人は、鎌を手に次々と黄金色の穂を刈り取っていき、実りの秋を実感した。

農作業を通し農業や町に関心を持ち町の魅力を感じてもらおうと、観光事業を行う一般社団法人「多古町観光まちづくり機構」や地元農家が企画。快晴の青空の下、軍手姿の参加者は、地元の農家に教わりながら手にした鎌で稲を丁寧に刈り取った。子どもたちは、作業の合間に田んぼに住むカエルやコオロギと触れ合い、自然を満喫した。

香取市津宮のJR鹿島線十二橋駅近くで、秋の恒例イベント「与田浦コスモスまつり」が開かれた。3ヘクタールの敷地に約20種類計300万本のコスモスが咲き誇り、観光客らは秋風に揺れるコスモスを楽しんだ。

まちづくりに取り組むNPO法人「香取市与田浦を考える会」が、市有地の有効活用策として2005年から栽培。白やピンク色の定番のコスモスから、チョコレートの香りがする「チョコレートコスモス」、花びらが貝殻に見える「シーシェル」といった珍しいコスモスまで楽しめる。同法人によると、高架線を走る電車を背景にコスモスとのコラボレーション写真が撮れるのが人気で、例年1万人が訪れる。初日の9月17日に訪れた観光客からはカメラやスマートフォンで撮影したり、コスモスを摘み取ったりして思い思いに過ごしていた。



## ■ 不動産業

千葉市では、物件が少ない状況に加え、大手業者との競争により価格高騰が続いている。船橋、柏、松戸方面の不動産売買は活発に動いており、購入希望者も多く販売までのサイトも短期である。

茂原市では、コロナ禍により東京より1時間程度で広い中古物件は引き合いが続いている。オリンピック、サーフィンのブランド化で一宮町付近が人気であるが、リモート勤務できる人は茂原市近辺まで探している。しかし、物価上昇の影響を受けており購買意欲は減退している様子。

## ■ 養豚業・畜産業

令和4年9月の東京市場での豚枝肉(上)卸売価格相場は644円/kg(速報値)となり、前月比±0円/kg、前年同月比で+44円/kgとなった。

鶏卵(Mサイズ)卸売価格は223円/kgとなり、前月比+19円/kg、前年同月比で+10円/kgとなった。

独) 農畜産業振興機構 / J A 全農たまご(株) 統計情報より

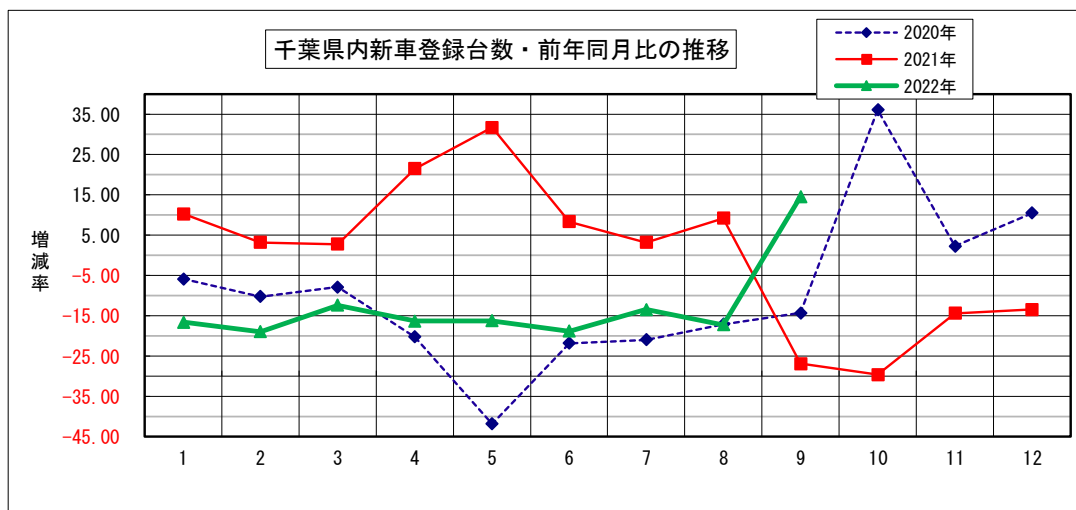
## ■ 自動車ディーラー

令和4年9月における千葉県内の登録車新車販売台数(軽自動車除く)は、前年同月比14.6%増の11,623台(前年同月10,143台)と、13カ月振りに前年実績を上回った。

占拠率は1位がトヨタで43.2%、2位は日産10.3%、3位はホンダ9.6%となった。

千葉県内新車登録台数状況(軽自動車を除く)

		2022年9月	前月	前月比	前年同月	前年比
乗用	普通	6,564	4,447	147.61%	5,299	123.87%
	小型	3,463	2,638	131.27%	3,079	112.47%
	小計	10,027	7,085	141.52%	8,378	119.68%
貨物	普通	505	394	128.17%	599	84.31%
	小型	745	546	136.45%	841	88.59%
	小計	1,250	940	132.98%	1,440	86.81%
特殊等	特殊	328	202	162.38%	297	110.44%
	バス	18	17	105.88%	28	64.29%
	小計	346	219	157.99%	325	106.46%
総合計		11,623	8,244	140.99%	10,143	114.59%



一社) 日本自動車販売協会連合会 千葉県支部調べ

### 3. その他の動向

#### 求人

有効求人倍率

(単位：倍、増減はポイント)

	2022年8月	前月	増減	前年同月	増減
銚子公共職業安定所管内	0.86	0.85	0.01	0.81	0.05
茂原公共職業安定所管内	0.86	0.86	0.00	1.00	▲ 0.14
いすみ公共職業安定所管内	0.96	1.01	▲ 0.05	0.88	0.08
成田公共職業安定所管内	0.87	0.84	0.03	0.71	0.16
佐原公共職業安定所管内	0.84	0.88	▲ 0.04	0.86	▲ 0.02
千葉県	0.96	0.93	0.03	0.84	0.12

有効求人倍率＝有効求人数÷有効求職者数

ハローワーク銚子/茂原/いすみ/成田/佐原 調べ

#### 倒産

##### 【令和4年9月度】

2022(令和4)年9月度の企業倒産件数は29件、前月比11件増(61.1%増)、前年同月比13件増(81.2%増)となり、過去10年では最多となった。

産業別では『建設業』が13件(構成比44.8%)で最多、次いで『サービス業他』が10件(構成比34.5%)となった。

資本金別では『300万円以上(1000万円未満)』と『1000万円以上(3000万円未満)』が各11件(構成比各37.9%)で最多となった。

従業員数別では『5名未満』が18件(構成比62.1%)で最多、次いで『10名未満(5名以上)』が7件(構成比24.1%)となり、これまで同様、小規模事業者の倒産が目立った。

原因別では『業績不振』が20件(構成比69.0%)で最多となった。なお、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて倒産した「新型コロナウイルス関連倒産」については12件発生した。

倒産形態別では『破産』が28件(構成比96.6%)となり、再生型の法的手続きは発生しなかった。

感染第7波が到来し、過去最多の新規感染者数を記録してきたが、この間、政府は緊急事態宣言などによる行動規制は実施せず、社会経済活動を優先。9月に入り新規感染者数は減少へと転じ、医療機関における全数把握の見直し、水際対策の緩和、旅行支援など正常化に向けた動きが加速している。

ただ、依然としてコロナ禍の収束見通しが立たないなか、コロナ禍以降続く半導体不足も解消せず、自動車業界を始めとした多くの業界で供給難が続いている。加えて、ロシアとウクライナの武力衝突を背景とした物価高、原材料・部品等の調達難、さらに政策金利差等を主要因とする円安進行など、コロナ禍による需要動向の変化以上に企業活動を取り巻く環境は厳しさを増している。

また、これまで中小企業の倒産抑制に大きな効果を発揮してきた各種資金繰り支援策もその効果が薄れつつあり、2022年5月以降、単月の企業倒産件数は前年同月を全て上回っている。特に9月単月の倒産件数は過去10年で最多、新型コロナウイルス関連倒産についても単月で最多となった。コロナ禍で体力を消耗していたなか、物価高や調達難などが追い打ちとなって倒産するケースが散見され始めており、企業倒産は明らかに増勢傾向を示している。

2022年9月、経済産業省は金融庁、財務省との連携で策定した「中小企業活性化パッケージ」の発展版「中小企業活性化パッケージNEXT」を公表。経済環境の変化を踏まえ、価格転嫁の促進など支援の枠組みをさらに強化したものとなっている。しかし、コロナ禍で体力を大きく消耗し、過剰債務を抱える中小企業にとって収益性改善のハードルは高く、今後、支援の枠組みを活かし切れず事業継続を断念するケースは増加していくものとみられる。

足元では新たに世界同時不況のリスクも顕在化しつつあるなか、短期的に経済環境の安定化は期待できず、しばらくは事業者の実情に合わせた継続的かつ機動的な支援が必要となるだろう。

(株)東京商工リサーチ・千葉県内企業倒産状況より

銚子市漁業協同組合  
銚子商工会議所  
株式会社 東京商工リサーチ  
国土交通省 統計情報  
一般社団法人 日本自動車販売協会連合会 千葉県支部  
独立行政法人 農畜産業振興機構  
JA全農たまご 株式会社  
ハローワーク銚子  
ハローワーク茂原  
ハローワークいすみ  
ハローワーク成田  
ハローワーク佐原  
(順不同)

※ その他掲載データは当金庫独自の調査によるものです。

発行；銚子信用金庫  
編集；地域サポート部  
住所；〒288-8686 銚子市双葉町5-5  
電話；0479-21-5522  
FAX；0479-24-4591  
E-mail；suishin@choshi-shinkin.co.jp  
URL；http://www.choshi-shinkin.co.jp



## ちようしんきん 相談会・セミナーのご案内



ちようしんきんでは、(一社)千葉県中小企業診断士協会と連携した経営相談会や、千葉県事業承継・引継ぎ支援センターと連携した事業承継に関する個別相談会を、営業エリア内の各地で開催しています。

また、法律や税務等に関する無料相談会を本店で毎月開催しています。いずれも、ご参加・ご相談は無料です。お気軽にご参加ください。

### 経営相談会

- ◆2022年6月15日(水)——開催場所:本店 ※終了
- ◆2022年8月17日(水)——開催場所:旭中央支店 ※終了
- ◆2022年10月19日(水)——開催場所:東金支店 ※終了
- ◆2022年12月14日(水) 開催場所:大原支店
- ◆2023年2月15日(水) 開催場所:神栖支店

### 事業承継に関する個別相談会

- ◆2022年7月20日(水)——開催場所:大原支店 ※終了
- ◆2022年9月21日(水)——開催場所:神栖支店 ※終了
- ◆2022年11月16日(水) 開催場所:本店
- ◆2023年1月18日(水) 開催場所:旭中央支店
- ◆2023年3月15日(水) 開催場所:東金支店